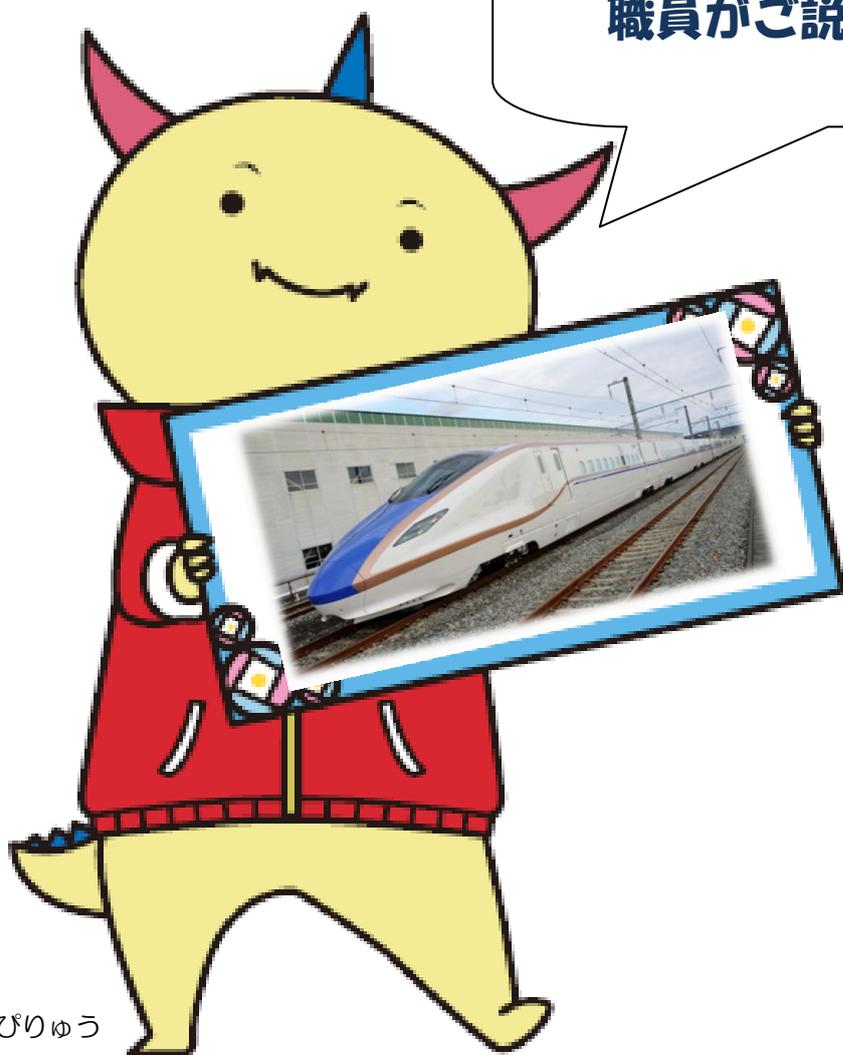


よくわかる 県政出前トーク

県の事業や取組みについて、
職員がご説明に伺います！



はぴりゅう

福 井 県

県民の皆さまの地域、学校、職場などに職員がお伺いして、事業や取組みをご説明する出前講座「よくわかる県政出前トーク」を実施していますので、ぜひご利用ください。

利用のご案内

講座内容

「北陸新幹線」や「福井国体」など、テーマ一覧からお好きなテーマをお選びください。

※1つのテーマに希望が集中したときは、別のテーマをご紹介させていただくか、お受けできない場合がありますので、ご了承ください。

実施対象

概ね10名以上の県民の皆さまのグループ(自治会、地域の団体、サークル、企業、学校、PTAなど)が対象となります。

※営利目的の場合や政治・宗教活動を目的とする場合は対象となりません。

また、事業目的に合わない場合はお断りすることがあります。

開催日時

お申込みいただいた希望日時を基に、希望テーマを担当する課と日程調整の上、決定します。

土・日・祝日や夜間の実施についてもご相談に応じます。

※業務の都合などで、ご希望する日時ではお受けできない場合がありますので、ご了承ください。

なお、講座の所要時間は質疑等を含めて1時間程度が目安です。

会場や費用

会場はお申込みの皆様でご用意ください。 ※会場費が必要な場合は、ご負担をお願いします。

県職員の派遣に関する費用は不要(無料)です。

※一部、専門知識を持つ外部指導員等を派遣する講座がありますが、派遣費用は不要です。

申込方法

開催希望日の1か月前までに、「よくわかる県政出前トーク申込書」を 郵便、FAXまたはメールにて県民サービス室までお送りください。

申込書が届きましたら、ご希望されたテーマを担当する課から開催日時やご説明する内容の詳細について打合せのご連絡をいたします。

※苦情や陳情、要望を行う場ではありませんので、趣旨をご理解いただき、お申込みください。



「よくわかる県政出前トーク」 申 込 書

- 必要事項（太枠内）を記入し、郵送、FAX、メール等でお申し込みください。
- 申込受付後、担当課からご連絡し、運営方法など詳細について打合せさせていただきます。

申込先	福井県 総務部 県民サービス室 県民参加グループ
郵 送	〒910-8580 （住所記載不要）
F A X	0776-20-0622
メール	kenmin-s@pref.fukui.lg.jp

申込日		平成 年 月 日									
グループ・団体等の名称											
連 絡 先	住所										
	担当者氏名										
	電話番号										
	F A X 番号										
	E-mailアドレス										
開催希望日時 ※	第1希望	平成	年	月	日()	時	分	～	時	分	
	第2希望	平成	年	月	日()	時	分	～	時	分	
実 施 会 場	会場名										
	住所										
	電話番号										
集会等の名称											
参加予定人数											
希望テーマ	第1希望	番号：	テーマ名：								
	第2希望	番号：	テーマ名：								
テーマを希望する理由 詳しく説明を受けたい事項等											
講座に併せて実施する行事等											

※業務の都合により、日程を調整させていただく場合がありますので、ご了承願います。

アンケート	
「よくわかる県政出前トーク」をお知りになったきっかけを教えてください。	
<input type="checkbox"/> 新聞、テレビ等のニュースを見て	<input type="checkbox"/> パンフレットを見て
<input type="checkbox"/> 県の広報（新聞等）を見て	<input type="checkbox"/> 知り合いに聞いて
<input type="checkbox"/> 県のホームページを見て	<input type="checkbox"/> その他（ ）

よくわかる県政出前トーク

テーマ一覧
(48テーマ)

※表中のに○が付いているテーマは、小中学生向けの説明も可能です。

I ふるさと再発見と県民活動

番号	テーマ	内容	担当	
1	住民主体の地域づくりを応援 ～取組み事例をご紹介～	歴史や文化、食などの地域資源が豊かな福井県。これらを活用し、魅力ある地域づくりに取り組む団体等を応援しています。 県内での様々な取組み事例をご紹介します。	市町振興課	○
2	データからわかる福井の姿	統計調査の結果をもとに、本県の姿を「しごと」や「くらし」といった様々な面から解き明かし、クイズ等を交えながらご紹介しします。 〈例〉働く人のすがた、ものづくり、景気動向、家族、県民の生活、家計 など	政策統計・情報課	○
3	少子化問題の秘密を探る！ ～ふくいの結婚事情～	様々な統計データを基に、本県の結婚に関する現状を説明します。 〈例〉県の結婚・子育ての現状、独身者の意識調査結果、ライフプランを考える など 【注：学生・若手社会人など若者向け講座です。】	女性活躍推進課	
4	もっとステキに！ 男女共同参画実現に向けて	男女が、互いに尊重しつつ責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現について、本県の現状や特色ある施策を交えて説明します。	女性活躍推進課	○
5	よくわかる人権問題	命を大切にし、他人を思いやる心の希薄化などにより、女性・子供・高齢者・外国人などに対する人権侵害が生まれています。基本的人権や様々な人権問題について、ビデオを活用しながら説明します。	地域福祉課	○
6	平成30年「福井国体」開催	平成30年に福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会を開催することが決定しました。 福井国体・大会の開催意義や準備状況、近年の本県選手団の活躍などを説明するとともに、福井国体・大会に関して抱いている様々なご質問にもお答えします。	企画広報課	○
7	みんなで踊ろう はびねすダンス♪	福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会の開催周知とともに、健康・体力づくりやスポーツ活動への参加促進などを目的とした福井国体・大会ダンス「はびねすダンス」を普及しています。 ダンス普及指導員が訪問し、楽しくダンスを指導します。	企画広報課	○
8	白川文字学を活かした漢字学習	小学校でも漢字の学習に使われている「白川文字学」。本県出身で文化勲章を受章された白川静博士の功績や、漢字の秘密についてクイズやゲームを取り入れながら楽しくご紹介しします。	生涯学習・文化財課	○

II 高速交通ネットワークと観光戦略

番号	テーマ	内容	担当	
9	北陸新幹線と並行在来線 ～概要と整備効果～	北陸新幹線の概要や整備効果、若狭ルートによる敦賀・大阪間の整備メリットについて説明します。 また、新幹線開業時にJRから経営が分離される並行在来線についても、先行事例や本県の状況を説明します。	新幹線建設推進課	○
10	県内の高速道路の整備状況と整備効果	若狭さとうみハイウェイが全線開通し、中部縦貫自動車道が全線事業化されるなど、県内で高速道路の整備が進められています。 企業立地の促進や観光客の増加など高速道路の開通効果や整備状況、県の取組みなどについて説明します。	高規格道路推進課	○
11	福井県観光新戦略	高速交通体系の整備進展や、福井国体の開催など、誘客拡大のチャンスを迎える中、本県観光を活気のある次のステージに引き上げるため、新たな観光戦略を策定しました。国内外から誘客を図る戦略について説明します。	観光振興課	○

Ⅲ 豊かな環境と景観

番号	テーマ	内容	担当	
12	地球温暖化対策の推進 ～再生可能エネルギーとは～	水力・地熱・太陽光・風力・バイオマスなどの「再生可能エネルギー」による各発電の基礎知識や活用方法をご紹介します。	環境政策課	○
13	地球温暖化の現状と対策 ～みんなの力で地球を守ろう～	地球温暖化の現状とエネルギーの大切さについて理解を深め、未来の地球環境を守るために私たち一人ひとりが取り組むべきことや、県の活動などについてご紹介します。	環境政策課	○
14	ふくいふるさとの音風景	ふと耳をすましてみると、川のせせらぎや鳥のさえずり、人々の方言、祭りの活気など、地域ならではのすばらしい音、後世に伝えたい大切な音がたくさんあることに気づきます。音風景の魅力やスマートフォン(iPhone)を使った音風景の投稿方法について説明します。	環境政策課	○
15	ゴミ拾いアプリ「ピリカ」を活用した美しいふるさとづくり	県では、ゴミ拾いの様子をスマートフォンアプリ「ピリカ」を使い投稿し、みんなでシェアすることで、気軽に楽しくできるゴミ拾い活動を推進しています。「ピリカ」を活用した美化活動の状況や投稿方法について説明します。	環境政策課	
16	ゴミを減らしてエコでお得に ～食べきりや食材使い切りなどをご紹介します～	環境への負荷が少ない循環型社会づくりを進めるため、ごみの排出削減や分別など、ごみ処理の現状を知って、効率化への意識を高める必要があります。食品ロスによるごみ削減に向けて進める「食べきり運動」など、ごみの減量化の方策について説明します。	循環社会推進課	○
17	ふくいの里山里海湖	本県の里山里海湖の素晴らしさと、その新たな魅力や価値を創造して次世代に伝えていくための里山里海湖研究所の活動をご紹介します。	自然環境課	○
18	奇跡の湖 水月湖の「年縞」	水月湖の底に堆積した「年縞」は、地質学上の年代測定において世界標準の「ものさし」となるなど、世界の研究者から注目されています。世界的に稀な、福井の宝と言える「年縞」についてご紹介します。	自然環境課	○
19	コウノトリの野外放鳥と自然再生	特別天然記念物コウノトリを自然再生のシンボルと位置づけ、里地里山の保全・再生活動を進めています。本県とコウノトリの関わりや現在の飼育・繁殖の状況、野外定着に向けた県や地元の活動をご紹介します。	自然環境課	○
20	地球環境にやさしい農業って何？その取り組みを知って、エコ農産物を知ろう	農業者は、地球環境に配慮したさまざまな農業に取り組んでいます。エコファーマーや特別栽培農産物、有機農産物などの取り組みをご紹介します。	地域農業課	
21	地域を緑と花でいっぱい！ ～緑と花のアドバイザー派遣～	国体開催に向け、公園や道路沿いなどで樹木や花の育成に取り組まれる方々を対象に、緑と花のアドバイザーが樹木の植栽や管理、花の育て方をアドバイスします。 【注：園芸福祉士や造園技能士など、花や緑の専門知識を有する一般の方をアドバイザーとして派遣します。】	森づくり課 総合グリーンセンター	○
22	景観に配慮した屋外広告物	屋外広告物は生活に関する情報を提供する物ですが、良好な景観を阻害することもあります。景観に配慮して屋外広告物を改善する取り組みなどをご紹介します。	都市計画課	

Ⅳ 医療・福祉・衛生

番号	テーマ	内容	担当	
23	みんなで支えよう認知症	県内の高齢者のうち約10人に1人が認知症であり、今後も認知症高齢者は増加すると予想されます。認知症の人が出来る限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる地域づくりを目指した様々な取り組みをご紹介します。	長寿福祉課	○

Ⅳ 医療・福祉・衛生

番号	テーマ	内容	担当	
24	陽子線がん治療	陽子線がん治療は、副作用が少なく、高い治療効果が期待できる先進的な治療法です。 陽子線がん治療の特長、治療実績、受診方法などについて説明します。	地域医療課 県立病院陽子線がん治療センター	
25	食中毒の予防	食中毒は飲食店の問題だと思いませんか。実は1割近くは家庭で起きています。また、近年は夏場だけでなく、冬場の発生も多くなってきました。最近の食中毒の発生状況と家庭でできる予防法について説明します。	医薬食品・衛生課	
26	動物の正しい飼い方	犬や猫のペットは飼っていると本当に心が癒されるものです。でも一度考えてみてください。自分のペットが近所に迷惑をかけていないか。世の中には動物が苦手、嫌いな方もいます。そういう方に迷惑をかけずに、きちんと飼う方法について説明します。	医薬食品・衛生課	○
27	お薬の話	薬は正しく使わないと、薬の効果が弱まったり、毒になったりもします。 正しい薬の使い方や、最近話題になっている危険ドラッグなどの薬物乱用防止についても説明します。	医薬食品・衛生課	○

Ⅴ 産業と雇用

番号	テーマ	内容	担当	
28	福井経済新戦略	本県の産業振興施策の方向性を示す福井経済新戦略について、超小型人工衛星の開発など県内企業が持つ技術力を高めるプロジェクトや、福井の暮らしを支える小さな企業への応援など、県が進めていく施策の方向性を説明します。	産業政策課	○
29	中小企業支援策	県内中小企業者の資金繰りを支援するための融資制度について説明します。	商業振興・金融課	
30	伝統工芸産業の振興	漆器や和紙、焼物など長年培われた職人の技が光る伝統工芸。県内には7つの国指定の伝統的工芸品があります。 これら伝統工芸の特徴や歴史を説明するとともに、伝統工芸の振興策や取組み事例についてご紹介します。	地域産業・技術振興課	○
31	工業技術センターは、「あなたの会社の技術部」です！	工業技術センターの炭素繊維などの先進的技術や、共同研究などによる県内企業への技術支援について説明します。	地域産業・技術振興課 工業技術センター	○
32	ものづくり革命！ ～3Dプリンタとは何か～	3Dプリンタには、金属造形、樹脂造形、石膏造形など、用途に応じた使い分けが必要です。工業技術センターでは、6種類の3Dプリンタを備えた「3D試作センター」を整備しており、3Dプリンタの凄さについて詳しく説明します。	地域産業・技術振興課 工業技術センター	○
33	ものづくり人材の育成	少子高齢化・人口減少時代が到来し、産業を支える人材の育成や、ものづくりに関する技能尊重気運の醸成が重要となっています。県が実施する職業訓練の概要や、卓越した技能者の表彰、技能検定、技能競技大会など、ものづくりの魅力発信施策について説明します。	労働政策課	○
34	仕事と家庭の両立 ～子育てしながら働きやすい職場風土を見つけました～	仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）は、中小企業では難しいと思いませんか。制度が整っていない、交替人員が少ない中小企業でも工夫次第で働き続けたい職場風土をもつ企業がたくさんあり、その一例をご紹介します。	労働政策課	
35	県内最大の工業団地 テクノポート福井	福井市および坂井市にまたがる本県最大の工業団地であるテクノポート福井についてご紹介します。	公営企業経営課	○

Ⅵ 農・林・漁業

番号	テーマ	内容	担当	
36	食育と地産地消の推進 ～ふくいのおいしい食を通じて健康で豊かな生活を実現～	食育に関心を持ち、食育の活動を実践する食生活の普及、地域で食育の推進に携わる「食育リーダー」の育成、安全・安心な県産品の生産と消費の拡大に関する啓発など、県民運動としての食育と地産地消の推進に向けた施策をご紹介します。	食料産業振興課	○
37	農業の担い手を育成しよう	本県農産物の生産を支えるための、効率的・安定的な農業経営を行う集落営農組織などの担い手の育成や、農業経営の規模拡大、法人化など、担い手の経営発展に向けた育成対策をご紹介します。	生産振興課	
38	農業を始める人を応援します！	新たに農業を始める方に対する、就農相談から研修や定着までの支援策について説明します。	地域農業課	
39	伝統野菜「福井百歳やさい」	本県で100年以上前から栽培されている伝統野菜「福井百歳やさい」について、産地、特徴などをご紹介します。また、県が今年度から産地拡大につなげていく新しい施策等についてもあわせて説明します。	地域農業課	○
40	ふくいのおいしい旬の地魚	県内では、「越前がに」をはじめ四季毎に様々な地魚が漁獲されています。地魚の紹介や福井の海の特徴、漁法などについて説明します。	水産課	○
41	農業用水のはなし	営農に不可欠な「水」を田んぼ等に運ぶ水路や排水路の役割、仕組み、歴史の他、あまり知られていない洪水防止、地下水かん養、動植物の生活空間といった農業用水の多面的機能についてをご紹介します。	農村振興課	○

Ⅶ 美しい県土とまちづくり

番号	テーマ	内容	担当	
42	福井に役立つ雪対策技術	夏季の日射熱を地中に蓄え冬季の道路除雪に活かす季節間蓄熱技術、民家の屋根雪融雪技術など、本県が改良・開発に携わった雪対策技術の数々をご紹介します。	土木管理課 建設技術研究センター	
43	福井県の下水道	下水道は、人間の生活や経済活動により排出される汚水を浄化し自然に還元することで、衛生的で快適な生活環境をつくり、河川や海の水環境を保全しています。わたしたちの生活に欠かせない下水道の役割や現状等について説明します。	河川課	○
44	港の役割と現状	福井港、敦賀港は日本海における天然の良港であり、古くから我が国とアジア大陸を結ぶ交流拠点として栄えてきました。その福井港、敦賀港の役割と現状について説明します。	港湾空港課	○
45	福井の港にクルーズ客船がやってクルー	県では、港の賑わいを創出するため、敦賀港・福井港へのクルーズ客船の誘致を積極的に行っています。福井の港に寄港しているクルーズ客船による船旅の魅力や経済効果についてをご紹介します。	企業誘致課	○
46	土砂災害から身を守るには	全国的に集中豪雨による土砂災害が増えており、土砂災害から身を守るには、日頃からの備えと迅速な避難が重要です。土砂災害の危険箇所や前兆現象、日頃の備え、県の対策などを動画等を用いて説明します。	砂防防災課	○
47	山地災害と治山事業の役割 ～治山事業の現場にいらしてみよう～ 【現場見学】	近年の局地的豪雨等により山地災害が増えており、私たちの暮らしにも大きな被害を与えています。県内で実施している治山事業の現場見学を通じて、山地災害への防災意識の向上と、治山事業の役割について説明します。	森づくり課	○
48	地震に強い木造住宅	大地震は、いつ起きるかわかりません。命や財産を守るため、住宅の耐震化を進めることが大切です。特に昭和56年5月以前に建築された古い耐震基準の木造住宅は、耐震改修が必要です。地震に強くするための耐震改修のポイントや支援制度について説明します。	建築住宅課	

県内各地にお伺いします！



お申込み
お問合せ

福井県総務部県民サービス室 県民参加グループ

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

TEL 0776-20-0221 FAX 0776-20-0622

ホームページ <http://www.pref.fukui.jp/doc/kenmin/index.html>

メール kenmin-s@pref.fukui.lg.jp

